



## 2023年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年5月15日

上場会社名 日機装株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6376 URL <https://www.nikkiso.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 甲斐 敏彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画本部長 (氏名) 村上 雅治 TEL 03(3443)3711  
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第1四半期の連結業績 (2023年1月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	40,856	0.3	△861	—	876	△3.8	315	△49.3	163	△73.8	△23	—
2022年12月期第1四半期	40,730	6.5	△270	—	911	△72.8	621	△72.9	624	△71.9	6,176	△19.1

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2023年12月期第1四半期	2.47		2.47	
2022年12月期第1四半期	8.77		8.76	

#### (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円		百万円		百万円		%	
2023年12月期第1四半期	283,563		114,918		113,195		39.9	
2022年12月期	286,602		115,764		114,227		39.9	

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2022年12月期	—	12.50	—	12.50	25.00
2023年12月期	—				
2023年12月期(予想)		12.50	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年12月期の連結業績予想 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期(累計)	87,000	△0.6	500	—	800	△75.4	600	△68.6	9.07
通期	180,000	1.6	4,000	△88.3	3,800	△88.4	2,900	△78.3	43.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積もりの変更：無

(注) 詳細は、四半期決算短信 添付資料11ページの「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年12月期1Q	69,175,664株	2022年12月期	74,286,464株
-------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年12月期1Q	3,014,109株	2022年12月期	8,124,789株
-------------	------------	-----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年12月期1Q	66,161,601株	2022年12月期1Q	71,247,758株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	9
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ① 決算成績の概況

2023年第1四半期の世界経済は、COVID-19収束後の経済活動の正常化が進み景気回復への期待が高まったものの、ウクライナ情勢の長期化、米中の緊張状態等の地政学リスク、世界的な物価高と金融引き締めによる消費の下振れ、米欧金融機関の相次ぐ経営危機からの金融不安等で回復の速度は鈍化し、先行き不透明な状況が続きました。

インダストリアル事業の主要市場であるLNG、次世代エネルギー関連市場は、足元では欧州地域などで天然ガス価格が高止まりしているものの、中長期的なエネルギー確保、低・脱炭素化の動きは継続し、設備投資需要は伸長しています。航空機市場は、小型機（単通路機）の需要が活況のなか、中型機の需要も徐々に回復方向にあります。サブライチェーンの再構築に時間を要しており、航空機産業全体の生産量の回復は遅れています。メディカル事業の主要市場である血液透析市場は、国内需要は堅調に推移、海外は市場拡大の著しい中国が引き続き好調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループ業績は、受注高 54,427百万円（前年同期比1.9%増）、売上収益 40,856百万円（同0.3%増）、営業損失 861百万円（前年同期は営業損失270百万円）、税引前四半期利益は、主に円安による為替差益の計上により 876百万円（同3.8%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は 163百万円（同73.8%減）となりました。

なお、2022年12月期第1四半期連結累計期間の当社グループ業績には、2022年8月から連結対象外となったLEWA GmbH および Geveke B.V. の業績が含まれていますが、受注高、売上収益について、その両社の業績を除くと、2023年12月期第1四半期連結累計期間の当社グループ全体の受注高、売上収益は対前年比で大きく増加しています。営業利益についても同様に、その両社の業績影響を除く本業部分においては増益となりましたが、子会社譲渡益に係る法人事業税806百万円を計上したため、減益となりました。

## ② セグメント別の状況

(単位：百万円)

	2022年12月期 第1四半期実績	2023年12月期 第1四半期実績	前年同期比	
			増減額	増減率
受注高	53,432	54,427	+994	+1.9%
工業部門	35,277	32,215	△3,062	△8.7%
インダストリアル事業	32,741	29,413	△3,328	△10.2%
航空宇宙事業	2,069	2,601	+531	+25.7%
医療部門	18,265	22,331	+4,066	+22.3%
売上収益	40,730	40,856	+125	+0.3%
工業部門	23,896	20,296	△3,600	△15.1%
インダストリアル事業	21,351	17,437	△3,913	△18.3%
航空宇宙事業	2,041	2,681	+639	+31.3%
医療部門	16,944	20,677	+3,733	+22.0%
セグメント利益	△270	△861	△590	—
工業部門	584	△1,134	△1,718	—
インダストリアル事業	1,013	△220	△1,233	—
航空宇宙事業	△659	△569	+90	—
医療部門	393	1,956	+1,562	+396.7%
調整額（全社費用等）	△1,285	△1,693	△408	—
税引前四半期利益	911	876	△35	△3.8%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	624	163	△461	△73.8%

※ 工業部門合計欄には、深紫外線LED事業の金額が含まれています。

※ セグメントごとの各金額欄には、内部取引控除前の金額を表示しています。

※ 2022年12月期第1四半期は、LEWA/Geveke社の受注額15,604百万円、売上収益10,011百万円、セグメント利益1,111百万円を含んでいます（内部取引控除前の金額）。

《事業セグメント別の事業環境と事業概況》

＜インダストリアル事業＞

■事業環境

- ・LNG、次世代エネルギー関連市場は米国、アジア、欧州など海外を中心にエネルギー確保や脱炭素化によるLNGや水素関連への投資が継続。
- ・半導体市場は、半導体メモリの生産調整に伴う投資の一部延期がみられる。パワー半導体は引き続き需要旺盛。

■2023年12月期第1四半期の事業概況

- ・米国LNG液化基地などの大口案件獲得により、受注高は前年同期を上回る。
- ・Clean Energy & Industrial Gasグループは、当第1四半期から韓国・中国でのLNG燃料船向けの燃料供給装置の本格生産開始などで、売上収益は前年同期を大きく上回るも、人件費の上昇、体制整備等の固定費負担が重く収益性は低下。
- ・半導体関連産業向けキャンドモータポンプ需要は一服するも、海外の石油化学関連向けの受注は堅調に推移。原材料・部品調達遅れの遅れなどで、生産計画の見直しが発生し、減収。
- ・電子部品製造機器事業は、半導体市場における足元での投資抑制を受けて、受注高は大きく減少。既受注案件の生産・出荷を進め、売上収益は前年同期並みを維持。

＜航空宇宙事業＞

■事業環境

- ・小型機（単通路機）の需要が活況、中型機の需要も徐々に回復方向。その一方、航空機メーカーはサプライチェーンの再構築などで、増産に時間を要している。

■2023年12月期第1四半期の事業概況

- ・主力製品のカスケードを初め、ベトナム ハノイ工場生産の主翼部品等の出荷も回復基調にあり増収。一方、原材料価格高騰および仕掛品増加により、前年同期並みの営業損失を計上。
- ・原材料の供給制約の影響から、一部製品の出荷遅延が発生。

＜メディカル事業＞

■事業環境

- ・血液透析装置の国内需要は堅調、海外では市場拡大の著しい中国市場の引き合いが好調を継続。
- ・CRRT事業は、経済活動が活発化する中国市場の需要が堅調に推移。

■2023年12月期第1四半期の事業概況

- ・血液透析装置の国内販売は、原材料・部品調達が徐々に改善、前年からの受注残も含めて生産・出荷が進み、前年同期を上回る。海外販売は、中国市場が牽引する形で前年同期を上回る。
- ・ヘルスケア事業の売上収益は、前期同期並みに留まる。設備組み込み型の空間除菌装置の引き合いが増加している。
- ・原材料・部品価格高騰影響は前年から継続するも、血液透析装置および消耗品の増収や前年発生した血液回路輸送費の解消、経費の未消化等があり、事業全体では増益。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は283,563百万円となり、前連結会計年度末に比べて3,038百万円減少しました。現金及び現金同等物の減少が主な要因です。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は168,644百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,192百万円減少しました。借入金の減少が主な要因です。

当第1四半期連結会計期間末の資本合計は114,918百万円となり、前連結会計年度末に比べ845百万円減少しました。利益剰余金の減少が主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

ウクライナ情勢の長期化、世界的な物価高と金融引き締めによる消費の下振れなど世界情勢が先行き不透明ななか、原材料・部品価格の高止まりによる収益力の低下など当社を取り巻く事業環境は依然厳しく、予断を許さない状況が続いています。現時点では連結業績予想を据え置きますが、今後、各事業の環境変化の影響を見極め、修正の必要が生じた場合は速やかに開示いたします。なお、当該業績予想で前提としている為替レートは、130円/米ドル、140円/ユーロです。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	48,462	38,656
営業債権及びその他の債権	53,628	52,566
その他の短期金融資産	343	765
棚卸資産	49,100	53,248
未収還付法人所得税	726	622
その他の流動資産	5,694	7,623
流動資産合計	157,955	153,483
非流動資産		
有形固定資産	50,971	51,038
のれん及び無形資産	33,785	34,913
使用権資産	16,418	16,188
持分法で会計処理されている投資	3,600	3,865
長期金融資産	20,423	20,639
繰延税金資産	2,792	2,784
その他の非流動資産	653	650
非流動資産合計	128,646	130,080
資産合計	286,602	283,563

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
短期借入金	10,835	17,325
営業債務及びその他の債務	29,138	28,931
リース負債	2,607	2,596
その他の短期金融負債	637	690
未払法人所得税等	1,550	2,241
引当金	937	1,422
その他の流動負債	25,528	26,357
流動負債合計	71,235	79,565
非流動負債		
長期借入金	63,193	52,854
リース負債	12,702	12,505
その他の長期金融負債	13	89
退職給付に係る負債	2,340	2,366
引当金	1,863	1,785
繰延税金負債	19,395	19,383
その他の非流動負債	93	93
非流動負債合計	99,602	89,078
負債合計	170,837	168,644
資本		
資本金	6,544	6,544
資本剰余金	10,969	6,254
自己株式	△7,491	△2,773
その他の資本の構成要素	22,503	22,112
利益剰余金	81,702	81,056
親会社の所有者に帰属する持分	114,227	113,195
非支配持分	1,537	1,723
資本合計	115,764	114,918
負債及び資本合計	286,602	283,563

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上収益	40,730	40,856
売上原価	△28,642	△30,913
売上総利益	12,088	9,942
販売費及び一般管理費	△12,848	△11,043
その他の収益	514	256
その他の費用	△24	△16
営業利益(△は損失)	△270	△861
金融収益	1,523	1,796
金融費用	△289	△206
持分法による投資損益(△は損失)	△52	147
税引前四半期利益	911	876
法人所得税費用	△290	△561
四半期利益	621	315
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	624	163
非支配持分	△3	151
四半期利益	621	315
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	8.77	2.47
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	8.76	2.47

## 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期利益	621	315
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する金融資産	△306	63
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	1
合計	△306	64
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	5,994	△325
キャッシュ・フロー・ヘッジ損益	△361	△163
持分法適用会社に対する持分相当額	227	85
合計	5,861	△403
税引後その他の包括利益	5,554	△338
四半期包括利益	6,176	△23
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	6,062	△209
非支配持分	113	186
四半期包括利益	6,176	△23

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				その他の包括利益を通じて測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2022年1月1日	6,544	10,976	△2,495	5,524	2,631
四半期利益					
その他の包括利益				△306	6,105
四半期包括利益合計	—	—	—	△306	6,105
自己株式の取得			△0		
自己株式の処分		0	2		
配当金					
株式に基づく報酬取引		△3			
所有者との取引額等合計	—	△2	2	—	—
2022年3月31日	6,544	10,974	△2,493	5,217	8,736

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ損益	合計				
2022年1月1日	△492	7,662	69,509	92,197	2,002	94,199
四半期利益			624	624	△3	621
その他の包括利益	△361	5,437		5,437	117	5,554
四半期包括利益合計	△361	5,437	624	6,062	113	6,176
自己株式の取得				△0		△0
自己株式の処分				3		3
配当金			△712	△712		△712
株式に基づく報酬取引				△3		△3
所有者との取引額等合計	—	—	△712	△712	—	△712
2022年3月31日	△854	13,100	69,421	97,547	2,116	99,663

当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				その他の包括利益を通じて測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2023年1月1日	6,544	10,969	△7,491	6,437	15,977
四半期利益					
その他の包括利益				64	△274
四半期包括利益合計	—	—	—	64	△274
自己株式の取得			△0		
自己株式の消却		△4,718	4,718		
配当金					
株式に基づく報酬取引		4			
利益剰余金への振替				△17	
所有者との取引額等合計	—	△4,714	4,718	△17	—
2023年3月31日	6,544	6,254	△2,773	6,485	15,702

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ損益	合計				
2023年1月1日	88	22,503	81,702	114,227	1,537	115,764
四半期利益			163	163	151	315
その他の包括利益	△163	△373		△373	35	△338
四半期包括利益合計	△163	△373	163	△209	186	△23
自己株式の取得				△0		△0
自己株式の消却				—		—
配当金			△827	△827		△827
株式に基づく報酬取引				4		4
利益剰余金への振替		△17	17	—		—
所有者との取引額等合計	—	△17	△809	△822	—	△822
2023年3月31日	△75	22,112	81,056	113,195	1,723	114,918

## (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下の基準書を除き前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IAS第12号	法人所得税	単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金の会計処理の明確化

上記基準書の適用が要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。